

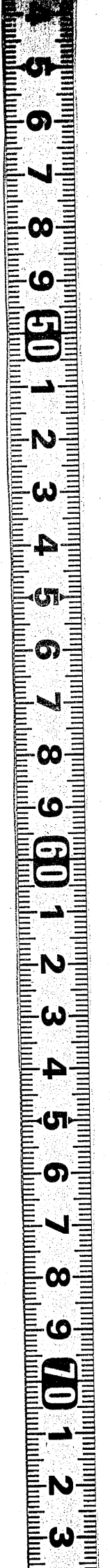
電子複写不可

昭和二〇、三三、三三、三三、二〇、六九

第六十二師団史実資料 (三)

32A 残務整理部

防衛研修所戦史部



二〇一九
視任務上
那防保地後松

準備

一九三九年十月 島尻郡大里村小領井位置同地附近防衛並三

戰準備

一九三九年十月 那覇市及島尻郡附近防衛並三戰準備

一九三九年十月 敵侵襲三島一戰準備

一九三九年十月 終戰

獨立步兵第三大隊戰鬥經過概要

其一二 自三月二十三日 至四月十日

一九三九年十月 新突如南方上空敵機大編隊來襲シテ
頃々主として飛行場港灣及海岸地帯主要地矣對シ爆撃南在
師團八直ニ甲騎戰備下令大隊戰鬥配備ヲ完備セリ

二十四日朝來濠川附近敵艦砲射撃ヲ受テ敵艦船ハ時々共ニ
其數ヲ増シ本島西方海面ニ現出シ島内要害艦砲射撃ヲ美
施セリ爾來連日艦砲及爆撃ニ受テ攻撃ヲ肩シテ晝夜兼行陣
地補強構築並ニ障礙物設置ニ全カク傾注セリ

二十七日ヨリ頃々濠川海面ニ陽動の偽上陸ヲ實施セリ
四月一日ヨリ敵ハ中頭西海岸嘉手納北谷桑江附近ヨリ上陸ヲ
開始セリ其兵力約三四師團ナルモ、此ニ
部隊ハ特ニ担任區域内海面防備ヲ嚴テラシムト共ニ増烈ナル艦
砲ヲ排シ主として對空戰鬥ヲ實施シ傍ラ陣地強化ヲ努メタリ

其一二 自四月十一日 要圖別紙其一二

部隊(三)MG(六)ハ改裝福騰、連企回ニ基キ十日夜半并備地

(三) 料資 實

第①獨立步兵第二十三大隊 第五師
第②第六十二師團通信隊 第一
第③第六十二師團工兵隊 第二
第④第六十二師團輜重隊 第三
第⑤第六十二師團野戰病馬廠 第四
第⑥第六十二師團野戰病院 第五

獨立步兵
第二十三大隊

戰鬥經過概要

昭和二十二年三月
第三二軍殘務整理部

法之兵第二十三大隊經歷

昭和九年六月 華北に於て編成せられたル

八月十八日編成終結同時第二師團に編入

昭和九年七月 山西省に縣區設置に因りて警備

昭和九年八月 河南に戰事に因りて軍司令部に感狀ヲ

受給せられたル

昭和九年九月 河南省滑山鎮附近に警備

昭和九年十月 警備に因りて附近に集結編成整理

昭和九年十一月 上海に集結

昭和九年十二月 吳淞港に出陣

昭和九年一月 鄞甯港に着き二十日上陸

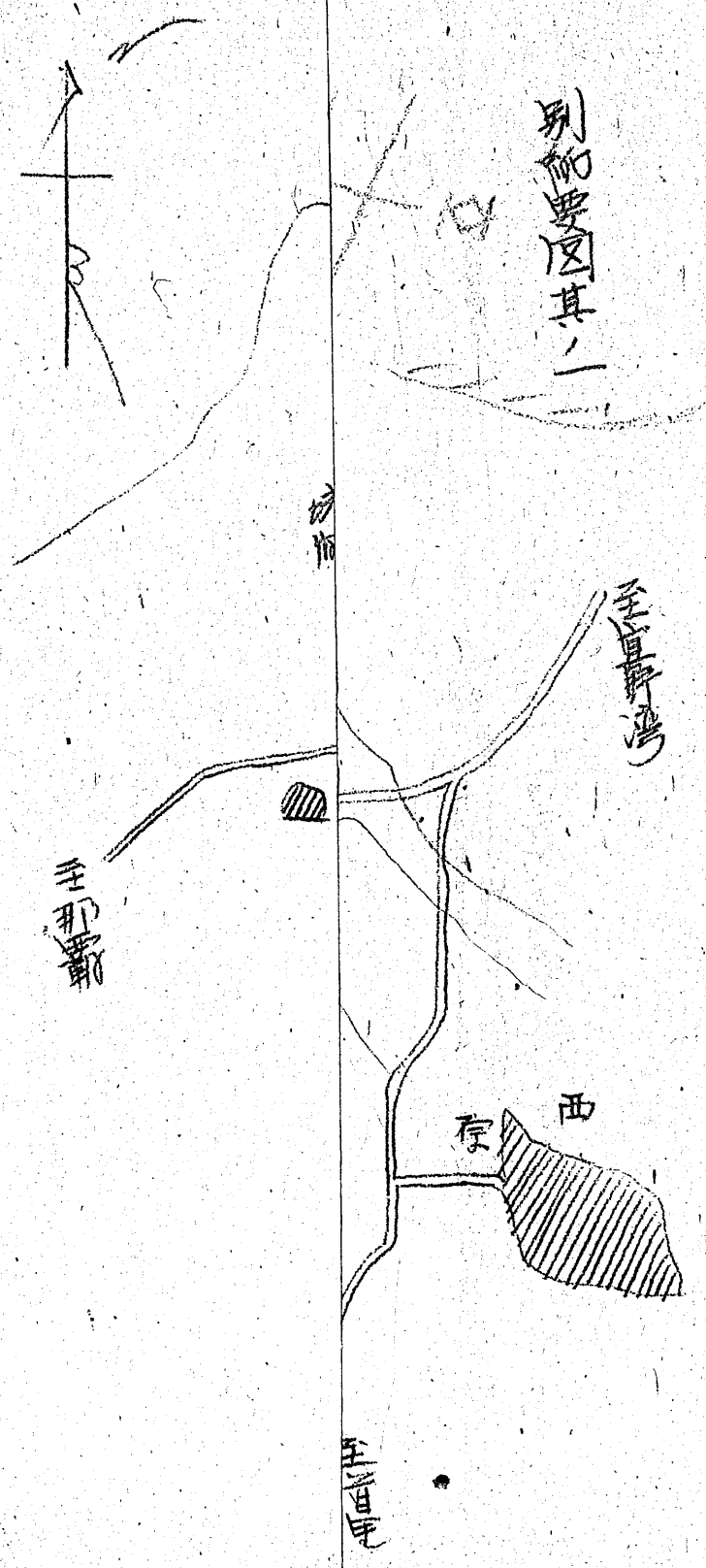
昭和九年二月 中頭郡中城村大城に位置し同地附近に防衛警備

中隊ハ有利ナル地形ヲ利用シ火カヲ最大限ニ發揚シ敵ニ大打撃ヲ與ヘタルモ敵ハ戰車砲ヲ射撃スル砲彈ヲ為銃眼ハ破壊セラレ我モ又損害大ニテ六月十四日ハ僅カテ數名トナレリ次テ敵戰車安電方面ヨリ台上ニ進出シ來ルニ至リ遂ニ中隊長以下全員壯烈ニナル戰死ヲ遂ゲ

其ノ一 自六月十五日 至六月十八日

六月八日部隊殘餘ノ兵カハ獨歩三三大隊ノ配備屬ヲ解シ獨歩三一大隊ニ配屬替トナリ合地附近防備ヲ統行シ陣地強化ヲ爲シテ是狀況ニ惡化ト共進者中行働不能者ヲ除ク全員(一)中隊編成ヲ以テ部隊ト共三月十五日夜合地出發眞宗平一摩又仁線ニ各部隊毎ニ分遣シ配備就テ陣地補強作業ニ從事ス
六月十八日部隊全カヲ以テ斷ハテ決行セリ

別紙要圖其ノ一



之那霸ヲ出發前田附近ニ集結ス

十日大隊長ハ各隊長ヲ集メ、企圖攻撃方針攻撃目標進歩地裏使用兵力等詳細ニ命令シ、鉄石、團結ヲ以テ十日攻撃態勢ヲ整ヘ、今夜半ニ攻撃前進ヲ開始スルニシテ、ガ状況ニ依リ中止セシテ強カナル敵組、挺身奇襲部隊ヲ編成シ、中央街道方面ニ敵中ニ潜入セシメ、隨所ニ敵ヲ奇襲セシム

四月十日、第一大隊、損害甚大ナル為、今第一線部隊ト、交代、為、一時、独赤才ニ大隊長、指揮下ニ入リ、シテ、敵前至近距離ニ於テ、陸地ヲ交代シ、要地ニ奪回シ、配備ヲ強化スルト、共ニ極力陣地、補強ヲ実施セリ

四月十五日、独赤才十三大隊前田北側ニ後退スルト、共ニ同隊長、指揮ヲ脱ス、数日來ヨリ攻撃準備中ナリシ、敵十九日拂曉ニ、M4戦車ニ多数輛ヲ伴ヒ、總攻撃ヲ開始シ、來リ、シテ、以テ部隊、配屬部隊ヲ合シ、八合カラ

615
海

撃テ、テ、之、激撃シ、重砲兵、協力、下ニ戦車十九輛ヲ樹立、由、獲シ、敵攻撃ヲ頓挫セシメ、リ、爾來、数日ニ亘リ、敵ノ主攻ニ対シテ、主要地域ヲ確保シ、師團主陣地帯、骨幹トナリ、師團長ヨリ賞詞ヲ受ク

四月十日、左正面ニ、二大隊、通敵兵力増大シ、陣地左翼ニ、強圧ヲ受ケルニ至リ、中隊長、指揮下ニ、一部ヲ、同方面ニ、差遣シ、テ、之ヲ、増援セシム、前、十日、ハ、引續キ、敵、攻撃ヲ、撃退セシ、是、部隊、損害大ニシテ、約、三分、ハ、戦斗力ヲ失ヘリ、四月二十日夜、全般、戦斗、指導上、戦線、整理、師、団、命令、依リ、一部ヲ、當山ニ、残置シ、テ、嘉敷陣地ヲ、好備セシメ、主力ハ、仲間、阿波茶ノ、線、戦線ヲ、整理ス

其ノ三 自四月二十二日 要図別紙其ノ二

部隊主力ハ、仲間、阿波茶ノ、線、戦線ヲ、整理スル、直ニ、別紙、要図、和

ノ陣地ヲ占領シ戦斗ヲ繼續スル共ニ陣地構築並ニ補強外業ヲ
續行セリ四月二十六日伊祖方面ノ敵ニ逐次據吳ヲ奪取シ漸ク
阿波茶北側ニ進出シ仲岡前田附近モ亦敵ノ占領スル所トナレリ
然レテ速射砲支三十二中隊ヲ部隊ノ指揮ニスラシメラル

四月二十八日那覇ニ在リシヤ五中隊一ノ隊ヲ仲岡ニ進出セシメ又一
中隊ニ配屬セ仲岡及前田北側高地線ハ敵ノ馬車攻撃ヲ受ケ部
隊ハ東西北三面ニ敵ヲ逐ハ盡戦ニ懸ルモ戦況日ト共ニ不利ニシテ
損害漸ク大ナリ五月四日重ハ總攻撃ヲ實施セラレ仲岡前田附
近ハ紛戦乱斗ヲ反覆シ部隊正面ヨリ支隊ヲ錯亂死斗ヲ繰リ返シ
シテ是形勢利アラズ遂次退勢ニ陥ル如何トモ難シ部隊長ハ軍命
令ニ基テ極力現在地ヲ死守スルト共ニ最後ハ血ヲ強要スルニ決ス
五月十日仲岡附近ノ敵ハ漸次南隣ヲ浸透シテ経塚附近ニ進出シ部隊ハ

孤之無援 境地ニ入り

五月十日仲岡東側高地ニ馬車リヲ受ケアリタル独歩十三大隊救出ノ間レ
屢々救出攻撃ヲ試ミタルモ成功スルニ至ラス五月九日夜よりテ精銳ヲ
抽出シ前田南側ニ在リ輕重隊ト協同シ下ニ仲岡前田村落附近ニ強ク
テ奇襲部隊ヲ潜入セシメ敵ヲ擾乱シテ独歩十三大隊ノ援攻攻撃ヲ美
施ス独歩十三大隊ハ月末のニ至リテテ敵線ヲ脱出シ首尾中ニ
向ニ後退セリ五月十一日昨日兼敵ノ攻撃ハ増烈シ極メテリシ部隊
ノ戦力ハ漸次損耗シ本日午後三時一初ハ沃破北端附近ニ逼迫シ主力ハ
全滅的打撃ヲ被リ連絡杜絶スルニ至リ
五月十二日三時命令ニ基テ敵線ヲ沃破シ線ヲ整理スルハ今夜半敵線最
ニ破リテ沃破ヲ轉進ス當時部隊ノ兵力ハ部隊長部隊本部IA中隊ハ
一ノ中隊長以下四五十名其他一般中隊長以下戦斗力ハ現況ニテ

其ノ四 自五月十三日 別紙要図其ノ三

部隊(配屬部隊ヲ含ム)ハ澤成ノ線ニ戦線ヲ整理スルヤ別紙要図其
三ノ如ク陣地ヲ占領シ急據陣地補強作業ヲ実施スリタルニ向
波茶仲内附近要地ヲ制シタル敵兵撃退シテ沢成ニ攻ム寄セ同地ニ在リ
シ歩兵及中隊團諸隊ハ戦善斗全カラ盡シテ防戦ニ努ムルモ遂
ニ沢成ノ要地ヲ奪取セラル部隊本部ハ部隊長以下全員壮烈ナル戦死
ヲ遂ゲ部隊主力ハ此處ニ瓦解スルニ至リ

各中隊残餘兵力ハ中隊長ノ指揮下ニ入リ今陣地ヲ死守シテリ名モ
十四日夜半命令ニテ首尾ニ轉進シテ中隊長ノ指揮下ニ入ル

嘉敷仲内向波茶澤成附近戦斗ニ依リ部隊対シテ軍司令官
感状ヲ受與セラル

其ノ五

自五月十五日 至五月十五日

別紙要図其ノ四

第五中隊ハ部隊ヲ一線進出ト共ニ依然前任務ヲ續行シテ曉部
隊ハ配屬トナリ熾烈ナル砲爆撃下ニ於テ陣地補強作業ヲ実施ス
五月十六日敵軍一隊那覇市北側地ニ進入スルモ中隊長全カラ以テ奮
斗スル敵ヲ猛攻ニ依リ悪戦苦斗相当ノ損傷ヲ蒙リ

五月十八日軍命令ニ基テ戦線整理ノタメ中隊長ハ一隊ヲ配置シハ
重瀨兵ヲ転進ス統テ翌十九日残置部隊モ亦此地ニ転進セリ

其ノ六

自五月三十日 至五月十四日

別紙要図其ノ五

中隊長重瀨兵ヲ転進後モ依然曉部隊ニ配屬スレ別紙要図
其ノ五ノ如ク陣地ヲ占領シ陣地補強作業ヲ実施ス

六月五日敵中隊正面進出シ熾烈ナル砲爆撃ト共ニ猛攻ヲ開始ス

那霸附近戰鬥經過要圖

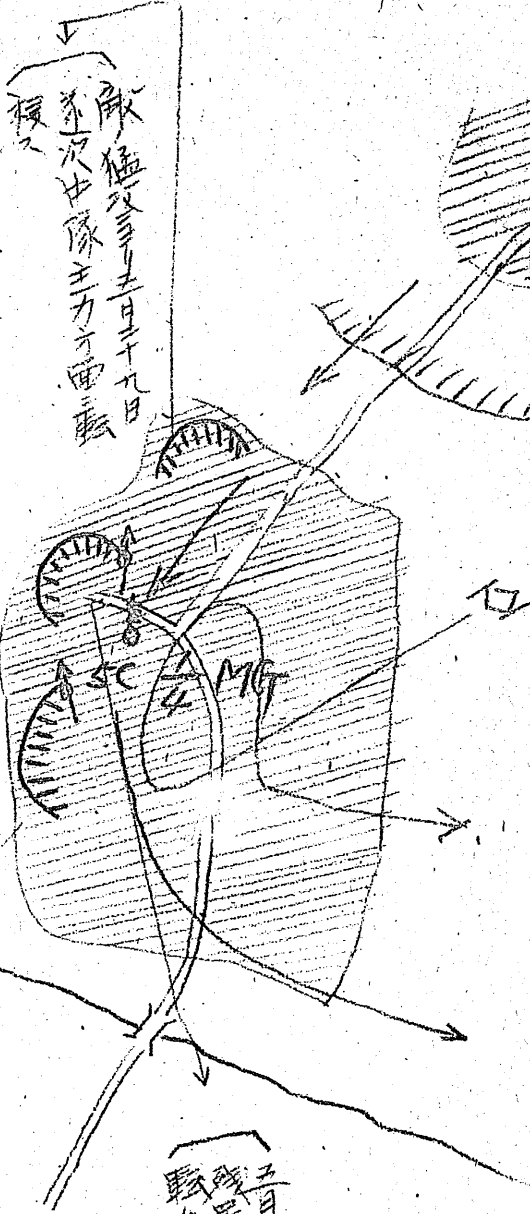
(五月十五日)
(五月十九日至)

別紙要圖其他

自四月十日
至五月十五日

部隊第一線進出
三三三部隊
增列上
砲擊下
三三三
陣地
補遺作業
實施

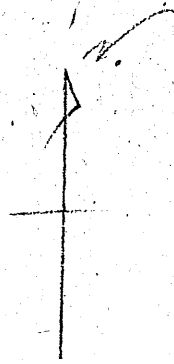
三月十日敵那霸予
北側集束



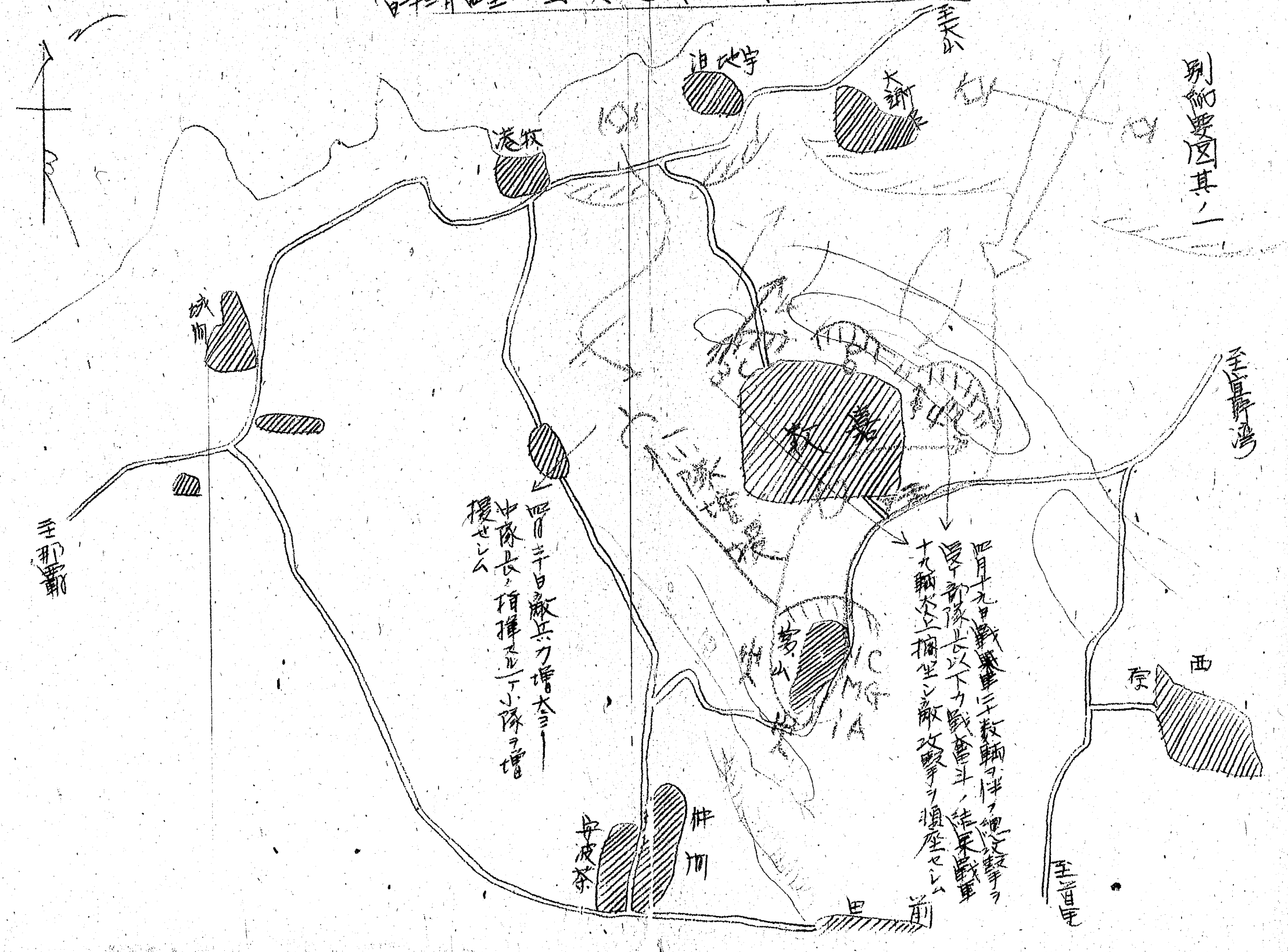
敵德隊
五月十九日
夜半
隊主力
西進

第一線
五月十九日
夜半
隊首

五月十九日
命令
隊首
隊首
隊首



嘉敷附近戰鬥經過要圖 (自四月二十日 至四月二十二日)



別紙要圖其ノ一

六月十八日新隊全カヲ以テ斬込ヲ決行セリ

仲阿波茶附近戰鬥經過要圖 (五月二十一日)



別紙要圖其二

至那霸

五月廿日第一師團長敵極猛攻ヲ受テ全死守ヲ決メ
 力戰奮斗セテ是れ敵効テ遂ニ此れ敵多ク退ク
 今此ノ此ノ敵斗ヲテ重傷シテ破壊シテ敵斗ク志ノ
 下皆無シ損傷ヲ受テノ
 全IA中隊RIA門ヲ破壊シテ残余兵力中隊指揮機及RIA
 隊多ク散ラレ他RIA門ヲ那覇前ニ進軍機中隊防波茶
 於テ破壊シテ全兵力中隊指揮機及RIA全散ラレ

五月二十日增加才中隊ニ配屬

青島所中隊我部向退
 月後退シテ青島所敵大隊
 ヲ受テ中隊長以下全員死シ
 今此ノ此ノ敵斗ク志ノ

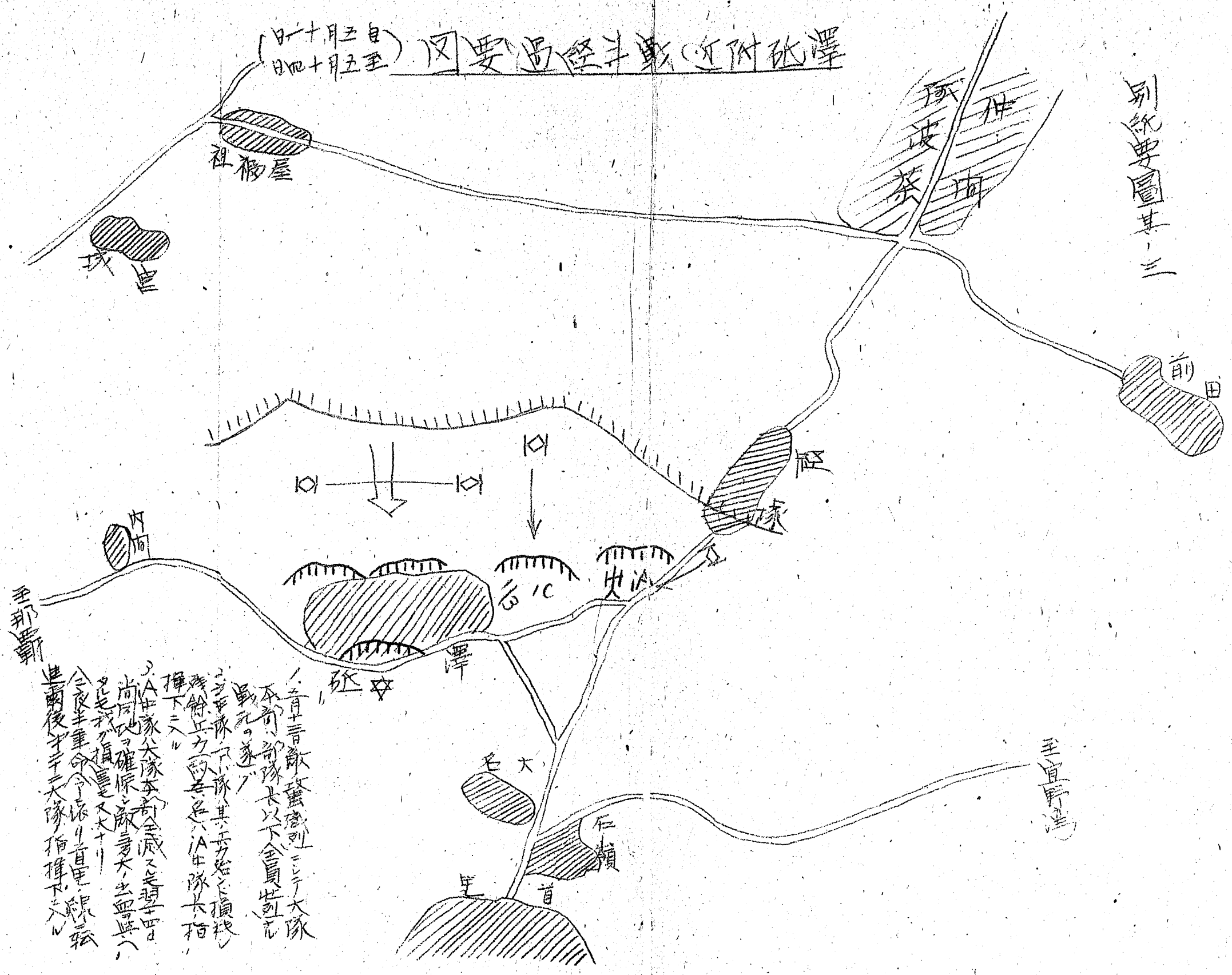
IA中隊BIA小隊五月二十日夜半
 利用シ阿波茶前線陣地ヲ撤退仲阿
 後端ニ退進ス
 二仕向後退進シIA中隊八月廿日大隊
 命令ニ依リ阿波茶前線陣地ヲ放棄シ

中隊中隊八防波茶附近ニ於テ敵斗ヲ
 流行セシ其ノ向上力殆ク下損傷セリ

至那霸

前田

澤砥附近戰斗經過要圖 (自五月十一日 至五月十四日)



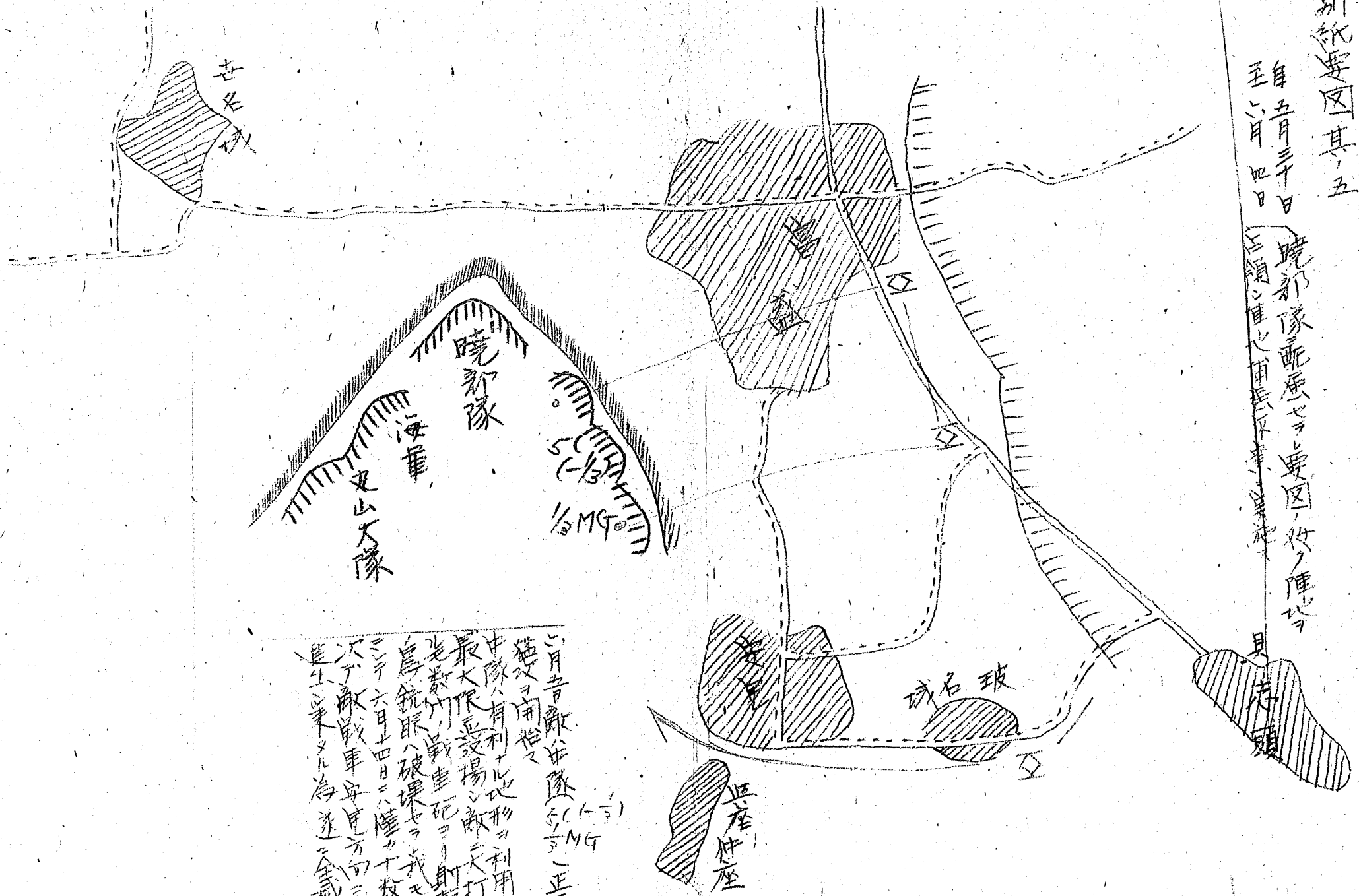
別紙要圖其三

至那霸

一、音言敵隊強列三三大隊
 本前部隊長以下全員壯烈
 戰死
 二、至那霸隊其五方名之損狀
 殘餘兵力約五名、IA中隊長指
 揮下
 三、A中隊大隊本前部全滅之現狀
 尚同地、確係敵軍大出無異、
 是夜我軍損失又十、
 今夜半軍命令、係、首、線、
 與爾後、半、大隊、指揮下、

至那霸

八重瀬嶺附近戰鬥經過要圖 (皇曆三十三年六月十四日)



別紙要圖其五
 自五月三十日
 至六月四日
 曉部隊所屬各要圖、及陣地
 見立嶺、南麓、東麓、西麓

六月十四日敵隊 (1/2) 正面進軍
 曉部隊南麓
 中隊有利地形ヲ利用シ火力ヲ
 最大限ニ發揮シ敵ヲ大撃シ其
 老弱ヲ戰死スルヲ射撃スル
 爲銃眼ハ破壊セテ我々ノ損傷大
 減シ六月十四日三時十分至十一時
 敵隊軍車軍馬方角ニシテ
 進軍スルヲ爲シ全滅スル

620 TL